

各位

令和 4 年 3 月 23 日
放射線取扱主任者

教育加速器の使用開始について

令和 3 年 9 月 13 日付けで原子力規制委員会より承認された変更申請に基づき、ERL 開発棟内に、放射線発生装置として「教育加速器」が設置されました。当該装置についての放射線安全設備、区域設定、インターロック、運転マニュアル、使用記録の検査を令和 4 年 3 月 23 日に実施し確認しました。同装置について、令和 4 年 3 月 23 日より施設検査のための試運転の開始を認めましたのでお知らせ致します。

機器名：教育加速器

使用場所：ERL 開発棟実験ホール 1 階

放射線発生装置責任者：福田 将史

放射線担当者：濁川 和幸

放射線区域責任者：吉田 剛

放射線区域副責任者：飯島 和彦

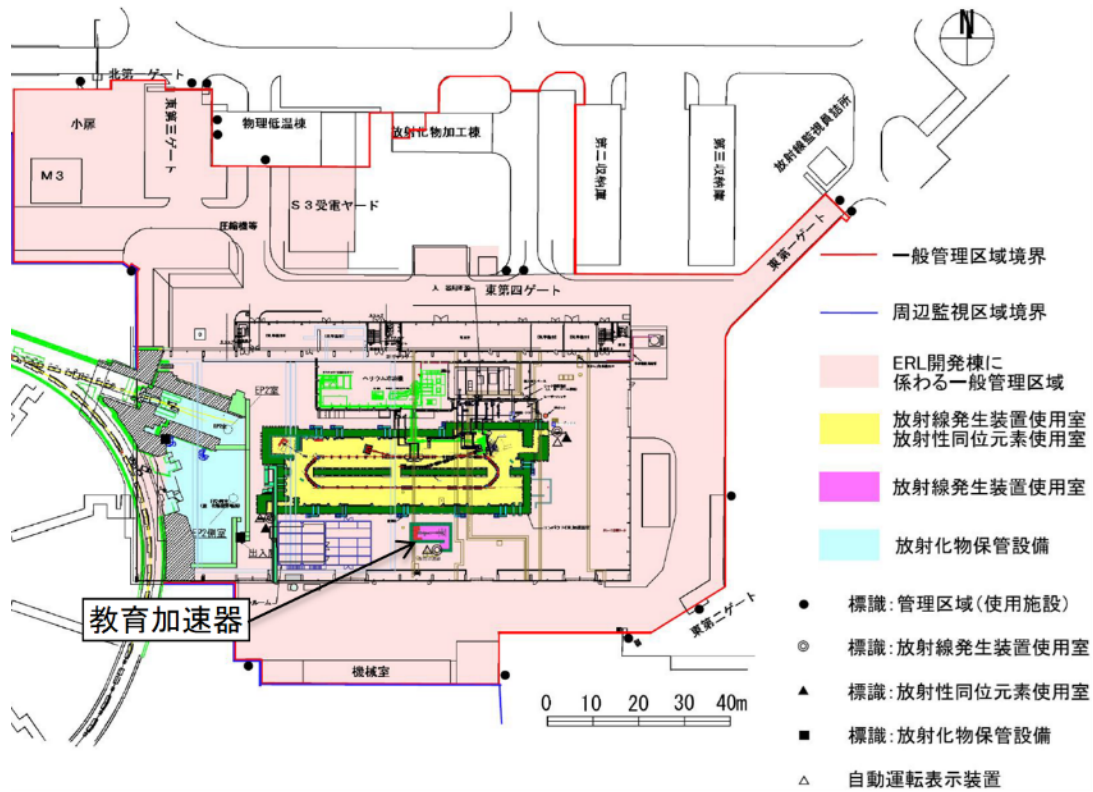
放射線業務担当者：高原 伸一

性能等

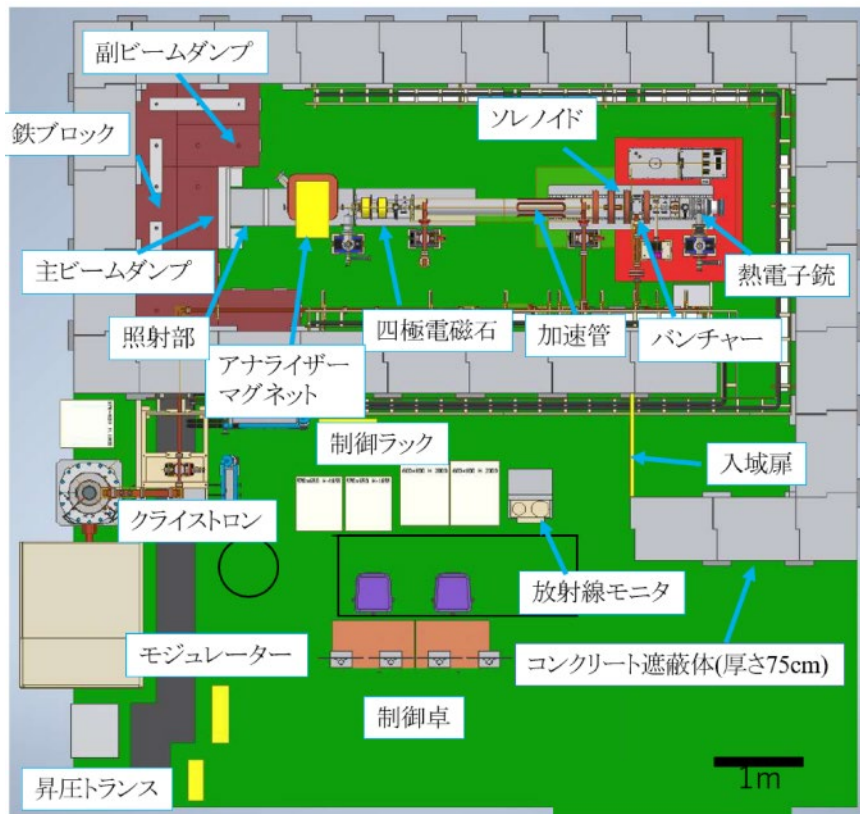
加速粒子：電子

最大出力：

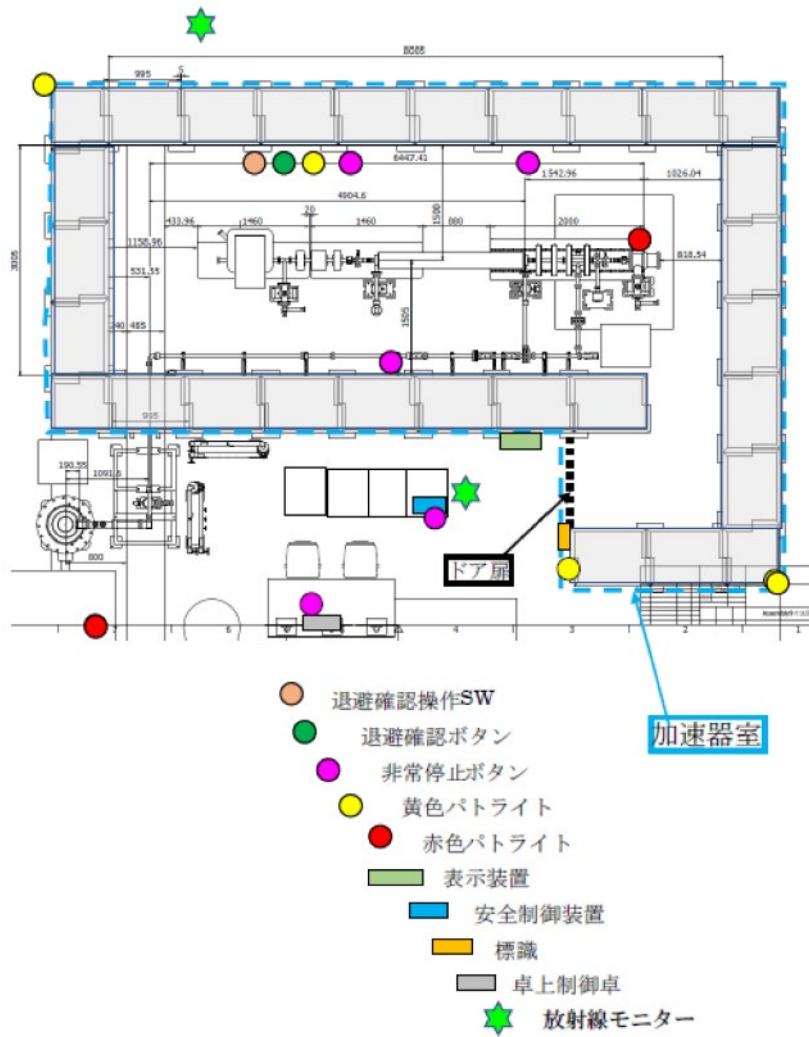
- ・ (主ダンプモード) 最大エネルギー25MeV、最大出力 2500MeV・nA
- ・ (副ダンプモード) 最大エネルギー 25MeV、最大出力 25MeV・nA
- ・ (照射モード) 最大エネルギー11MeV、最大出力 1100MeV・nA



・ ERL 開発棟内の教育加速器の位置



・ 教育加速器のビームラインレイアウト



- ・ 教育加速器の安全装置関連機器の位置

配布先

機構長

(管理局) 施設部長、施設企画課長、整備管理課長、安全衛生推進室

(素核研) 所長、副所長、事務室

(加速器) 施設長、各主幹、事務室

(物構研) 所長、副所長、事務室

(共通) 施設長、各センター長、事務室、放射線受付

(QUP) 拠点長、副拠点長

(担当者) 当該発生装置管理責任者、同作業責任者、各区域放射線担当者、
管理室員